

マルチメディア ポート ALL

(ボックス・AC 100 V 電源端子用)

施工説明書

- この製品の施工には、電気工事士の資格が必要です。
- 施工前に必ずこの説明書をお読みください。
- 製品品番はカバー裏面をお確かめください。

■お客様に製品説明をしていただき、必ず取扱説明書をお渡しください。

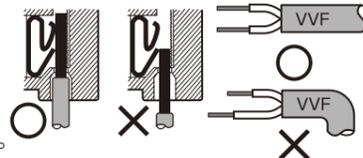
設置場所について

HUB やプースタなどの内蔵機器の使用周囲温度の上限は 40℃ですが、ONU やルータなどの周辺機器を収納する場合、その周辺機器への影響を考慮し、部屋の温度が 35℃以下となる場所に設置することをおすすめします。

安全上のご注意 必ずお守りください



<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●油飛び・蒸気があたる場所や湿気が多い場所(調理台のそば、浴室など)、水のかかる場所(屋外など)、ほこりの多い場所には設置しない 火災や感電、故障の原因になります。 ●直射日光の当たる場所や発熱する器具の近くなど、温度の高くなる場所には設置しない 熱がこもり、火災や焼損、故障の原因になります。 ●本製品を天井面には取り付けない 天井面からの脱落により、けがや故障の原因になります。 ●本製品を上下逆や、傾けて取り付けない 壁面からの脱落により、けがや故障の原因になります。
<p>必ず守る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●結線するときは、電線を端子の奥まで確実に差し込む 差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因になります。 ●電線被ふくをむいた後の折り曲げにより、ふぞろいとなった電線や曲がった電線は差し込まない 差し込み不十分な場合、発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因になります。 ●電源用端子には、より線をはんだ上げして使用しない 発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因になります。 ●ボックスは付属の木ねじあるいは、はさみ金具 [別売] でしっかり取り付ける 不具合な取り付けは壁面からの脱落によるけがの原因になります。 ●機器設置プレートは、取付ねじでしっかり取り付ける 不具合な取り付けはカバーを開けたとき、脱落によるけがの原因になります。

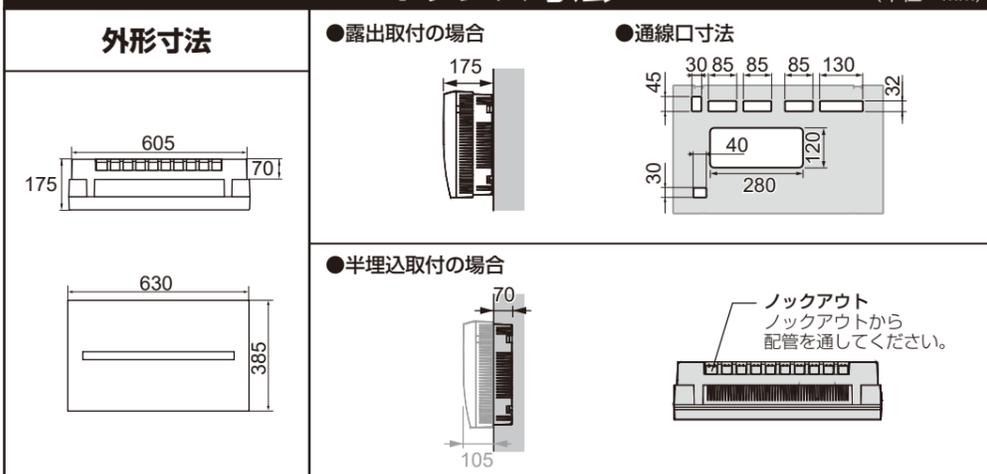


施工上のご注意

- テレビ、ラジオなどの家電製品が置かれる所には設置しないでください。受信障害や通信障害の原因になることがあります。
- 使用周囲温度の上限は 40℃です。高温になる所には設置しないでください。
- 天井面および両側面から 15 mm 以上、下側 50 mm 以上離して取り付けてください。
- 電源線とその他の配線が接触しないように配線してください。
- 映像系・通信系の配線と電源線のケーブル取出口は分けて配線してください。また、電源線とは 10 cm 以上離して配線してください。
- 入出力ケーブルは、たばねたり、重ねたり、壁内へ無理に押し込んだりしないでください。
- 線間絶縁抵抗測定をするときは電源線ははずしてください。

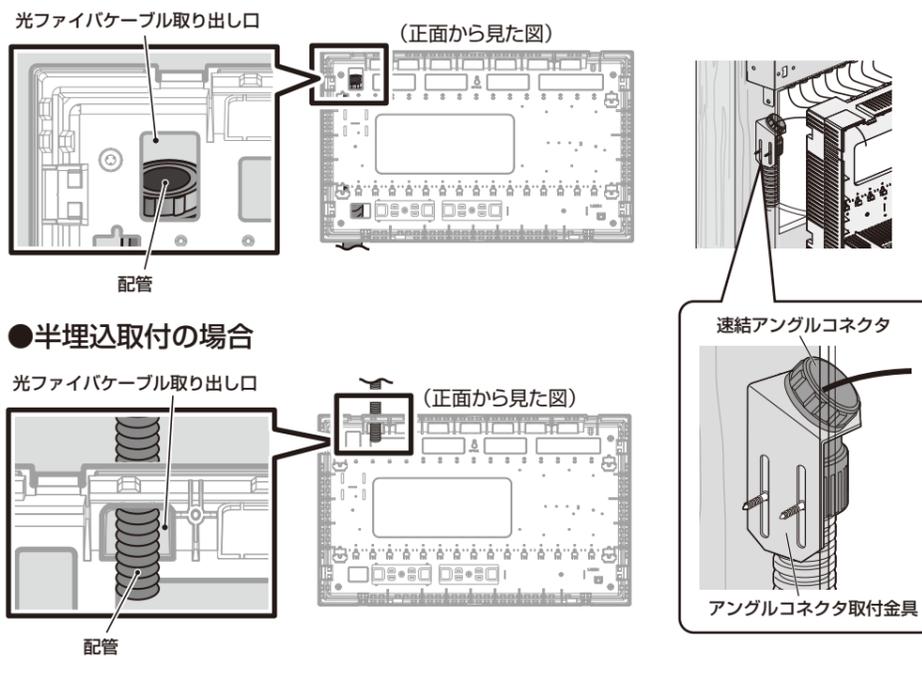
ボックス寸法

(単位: mm)



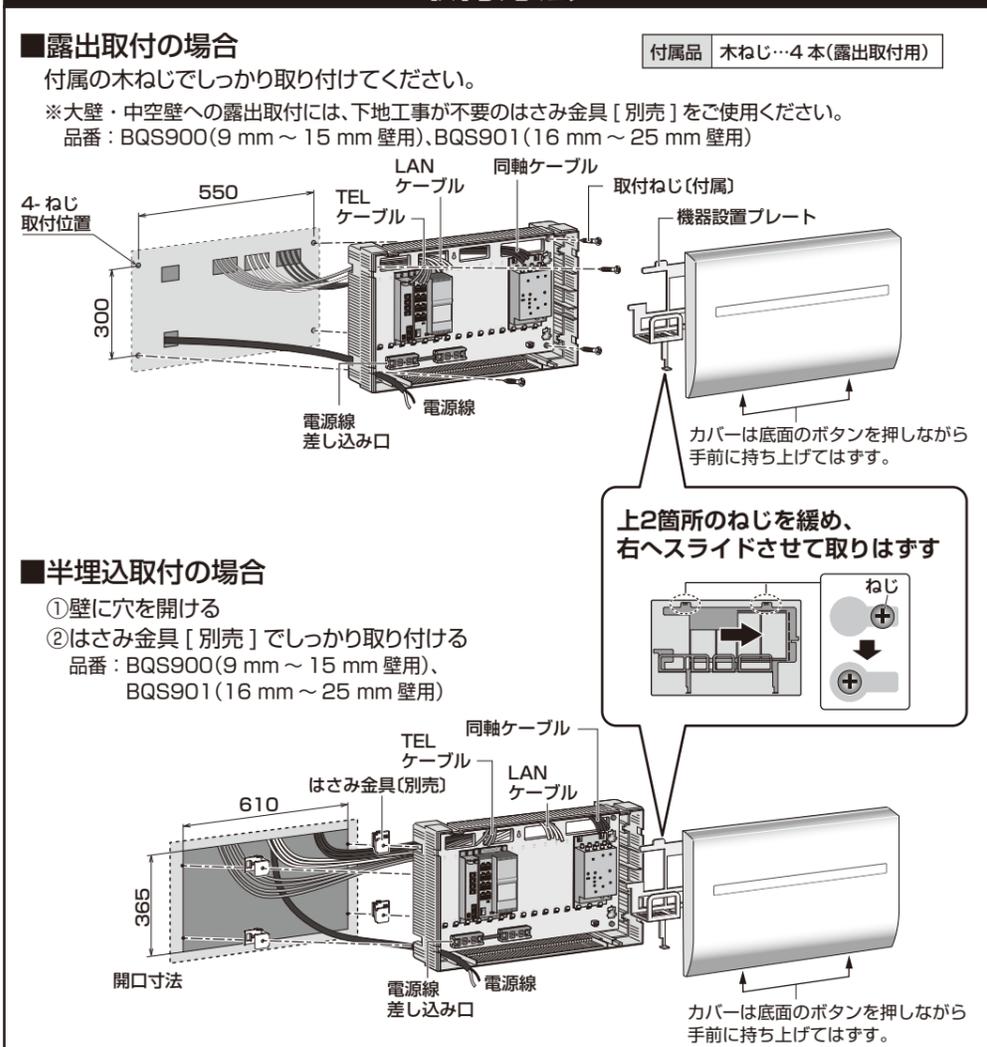
FTTH(光ファイバ)の配管について

- 光ファイバケーブル取り出し口に管の先端がくるように配管してください。配管にはケーブル引き込み用の呼び線を通しておいてください。
- 露出取付の場合
アングルコネクタ取付金具 (DSWTJ1001) [別売] と連結アングルコネクタ (CD管用 DM022A-R、PF管用 DMP22A) [別売] を使用すると、下図のように管端が固定できます。



取付方法

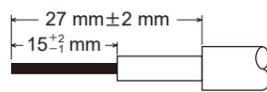
(単位: mm)



AC 100 V 電源用端子の結線方法

- ① 電線被ふくをむく
- ② 極性を合わせて奥まで差し込む

電源線のはずし方



- 適用電線
600 V ビニル絶縁ビニルシースケーブル (VVF)
φ1.6 mm、φ2 mm Cu (銅) 単線専用 2 心



施工後の安全点検

必ず点検してください。

- 電源線は奥まで差し込まれているか
 - ボックスは、落下するおそれなく、しっかり取り付けられているか
 - 機器設置プレートは落下するおそれなく、しっかり取り付けられているか
- 締付けトルク: 0.6 N・m ~ 0.7 N・m